

【研究に関する情報】

研究課題名	当院で行っている口蓋裂形成術(two-flap palatoplasty 法+頬筋粘膜弁)による軟口蓋の延長効果についての研究
研究責任者	<所属(診療科等)> 診療部形成外科 <職名・氏名> 副部長 矢口貴一郎
研究期間	2023年10月2日(倫理委員会承認日)～2026年9月30日
研究の目的	当院の口蓋裂形成術による、軟口蓋延長効果について調査することを目的とします。
研究の方法	<対象となる患者さん> 2018年4月から2023年3月までに、当院にて口蓋裂形成術を行った口蓋裂を有する患児が対象。 <利用する情報> 術前(性別、裂型、併存症など)、手術時体重、手術時月齢等の患者さんの基本情報、手術時に得られた計測項目(口蓋裂の裂幅など)、その他周術期に得られた情報 <利用する者の範囲> 情報は、長野県立こども病院形成外科で利用します。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報を特定の個人を識別することができないように加工している場合は、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 <研究責任者> 長野県立こども病院 形成外科 副部長 矢口貴一郎 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432